

立候補辞退者宛

度々のお手紙お許しください。大統領選挙お疲れ様でした。

貴殿のご奮闘に心より敬意を表します。

私は日本国元参議院議員斉藤つよしと申します。

昨年、2度手紙を差し上げました。貴殿が、第44代米国大統領選挙に立候補されたと知り、別添の内容で質問書を送りました。多分、寝る間も惜しみながらの闘いで、日本からの私の手紙に関し対応することも不可能であったのではないかと推測します。

その失礼をお詫びいたします。

激しい大統領選挙の状況は、日本のメディアは連日報道し、日本国民の大きな関心事とあります。我が国だけではありません。世界中の国々から注目されています。

それだけ、貴国のトップリーダーの存在は大きなものといえます。

貴殿におかれましては、残念ながら辞退されましたが、今後とも自らの政治信念に基づき合衆国そして世界平和のため、より一層ご活躍されると思っています。

そこで、これまで差し上げた手紙も同封し、再度のお尋ねをさせていただきます。

米国と日本の今後の関係についての見解や、日米安保条約について、日米地位協定について是非貴殿のお考えをお示しください。

なお、貴殿が闘った大統領選挙の感想や今後の予測などもお聞かせいただければ幸いです。このような相互に意見交換することが、真の友好につながるものと信司、お願いするものです。ご返事をお待ちしています。

貴殿そしてご家族の皆様のご健康とご活躍を祈念します。